

気象講演会

銀河系、地球規模の視点から
捉える岩手の気象

平成17年 11月13日(日) 13:00~開場
13:30~開演

会場 プラザおでって 盛岡市中ノ橋通り1丁目1-10

入場無料 (一般市民対象)



提供:® 林風舎

演題

「はるか南極の地に宇宙からの
メッセージ(隕石)を求めて」

講師 矢内桂三 先生 (岩手大学工学部教授)

南極点踏破旅行や数多くの南極大陸旅行を
経験、南極大陸での隕石の収集と研究に携
わった経験談、隕石研究を通じて探る太陽系
形成のルーツを気象との関係も含めて紹介。

「地球温暖化と
岩手の気象の今と昔」

講師 古川洋一 先生 (前盛岡地方気象台技術課長、
現仙台管区気象台測器課長)

宮沢賢治が70年前に予想した「地球温暖化」
が現実のものとして地球環境問題化してい
る。賢治が活躍した時代と現在の岩手県の
気候について紹介する。賢治が「凶作から
農民を救おう」と思いをはせた冷害の元凶「や
ませ」について稻作を中心に岩手県の産業
への影響を含めて紹介。

共催/盛岡地方気象台、日本気象学会東北支部
後援/盛岡市、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

お問い合わせ

盛岡地方気象台

防災業務課 TEL.019-622-7870

総務課 TEL.019-622-7869